

平成13年9月吉日

所 属 長 殿  
関 係 各 位

全国バズ学習研究会研究者代表 名古屋大学大学院発達科学研究科教授	梶 田 正 巳
全国バズ学習研究会会長 愛知県春日井市立不二小学校長	堀 場 正 美
第33回バズ学習研究大会会長 名古屋工業高等学校長	林 典 照

愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会後援

## 第33回全国バズ学習研究大会のご案内

初秋の候、皆様には益々ご清栄のことと拝察いたします。

この度、第33回全国バズ学習研究大会を下記のとおり開催いたすことになりました。

バズ学習は、人間関係を基盤とした教育理念と教育技術であり、教育の今日的な課題である「自ら学ぶ力」や「生きる力」を育むために、積極的に対応できるものと信じております。また、アメリカ合衆国をはじめとする先進諸国においても「協同学習」としてバズ学習が見直され、研究実践が進められているところです。

第33回の研究大会では、新学習指導要領の趣旨をふまえ、教師の指導力の一層の向上を図るために、人間関係を基盤とした指導技術を磨き合い、高め合う場にしたいと考えております。

全国各界・各地から多数の皆様のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

### 記

1 日 時 平成13年11月10日(土) 10:00~16:40

2 会 場



3 主 催 全国バズ学習研究会

4 後 援 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会

5 大会主題 「新しい教育の目指す方向とバズ学習」  
—— 新学習指導要領の主体的対応 ——

6 日 程

9:30 10:00 10:15 11:00 12:00 13:00 15:15 16:20 16:40

受付	開会行事	基調提案	研究協議Ⅰ	昼食	研究協議Ⅱ	講 演	閉会行事
----	------	------	-------	----	-------	-----	------

#### 〈基調提案〉

「新しい教育と協同(バズ)学習」  
—— 授業改善をどう図るか ——

中京大学教授 杉 江 修 治

#### 〈研究発表・協議Ⅰ〉 「共に学び共に育つバズ学習」

特別活動や道徳、総合的な学習の時間でのバズ学習の取り組みで、人間関係を基盤にした教育実践の成果と問題点を発表し討論を経て、これら領域でのさらなる活用を図る。

発 表 主 題	提 案 者	助 言 者	司 会 者
「学びたい」そんな気持ちを子ども一人一人が持てる といいな	小 川 治 (愛知県春日井市立牛山小学校)	寺井正輝 (春日井市立柏原小学校長) 伊藤 篤 (神戸大学助教授) 伊藤康児 (名城大学教授)	武山春雄 (愛知県春日井市立味美中学校長)

〈研究発表・協議Ⅱ〉 「学ぶ力を育てるバズ学習」

教科指導でのバズ学習の取り組みで、個に応じた学習や自ら学び考える力を育てる学習の成果と問題点を発表し討論を経て、教科指導に役立てる。

発表主題	提案者	助言者	司会者
国語科における協同学習の実践と方向性	横幕 将成 (岐阜大学大学院)	鹿内信善 (北海道教育大学教授) 荻原克巳 (前南山大学教授) 宇田 光 (松坂大学教授)	鈴木 収 (愛知県教育委員会尾張教育 事務所指導主事)
アイデアの交流で創る 図形の学習	下斗米 八穂 (東京都杉並区立東田中学校)	杉江修治 (中京大学教授) 田中俊也 (関西大学教授) 望月和二郎 (全国バズ学習研究会常任委員)	
「集団での自己の力を伸ばす生徒の育成」 —— バズ学習での基礎基本の確立を ——	土岐市立泉中学校 研究推進委員会	長谷川貢一 (杉並区立阿佐ヶ谷中学校長) 小島幸彦 (中京短期大学講師) 関田一彦 (創価大学助教授)	右高和生 (愛知県春日井市立東野小学校長)

〈講演〉

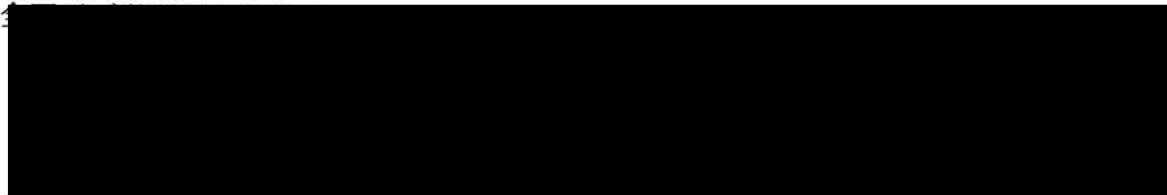
「総合的な学習の時間の導入と教師の役割」

南山大学教授 石田 裕久

7 参加者 小・中・高の教員および大学研究者

8 参加申し込み 平成13年10月20日までに、FAXまたは郵送で下記へお申し込み下さい。当日参加も結構です。

【申し込み先】



9 参加費 1,000円 (学生は500円)  
当日、受付で納入してください。

10 会場案内図 (裏面)

11 懇親会のご案内

- ・日時 11月10日(土) 17:15~19:30
- ・懇親会会場 「シャンプiapラザ」 (裏面)
- ・会費 5,000円
- ・申し込み 参加申し込み票の欄に○印をつけてください。(当日、申し込みも可)

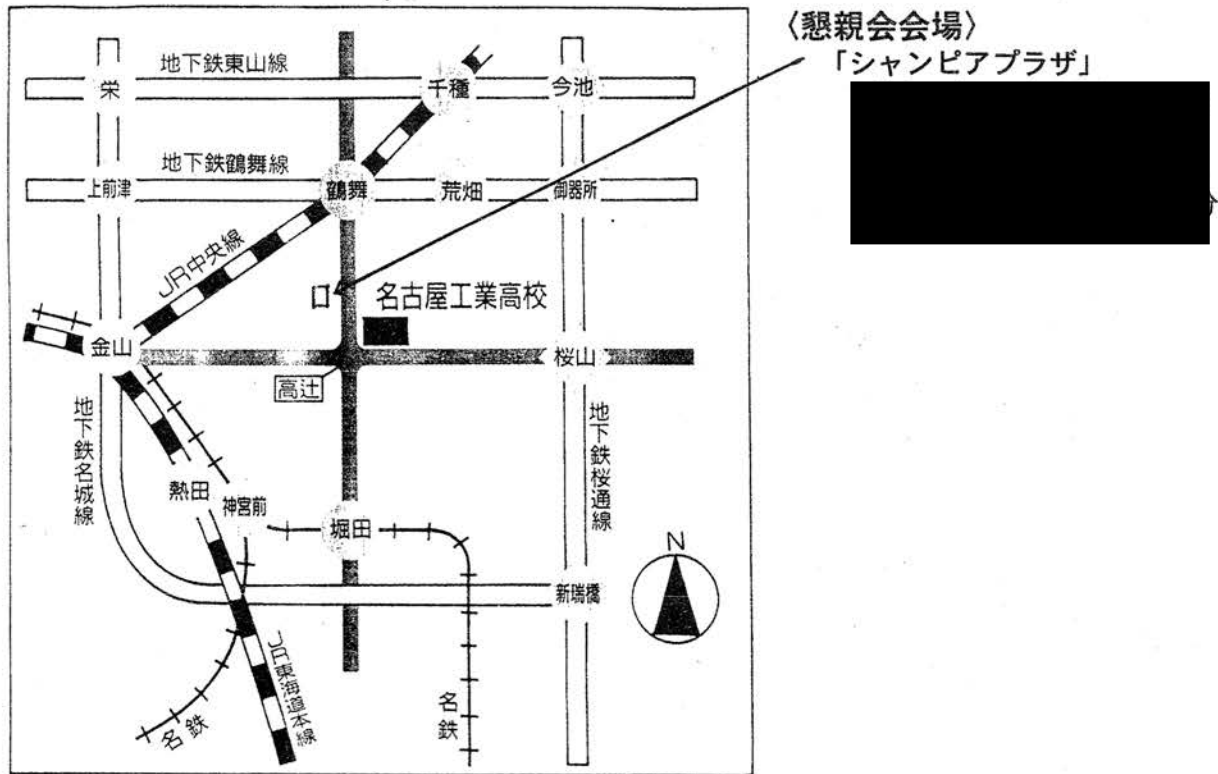
キ リ ト リ 線

第33回全国バズ学習研究大会参加申し込み票

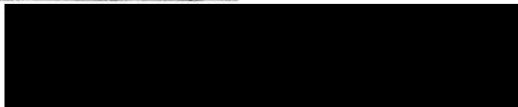
所属	氏名	所属所在地	電話

弁当注文	1食800円( )食、注文します。	懇親会	参加	不参加
------	-------------------	-----	----	-----

## 〈会場案内図〉



### 名古屋工業高等学校



#### 【交通】

- J R 金山総合駅下車・・・徒歩約20分
- J R 鶴舞駅下車・・・徒歩約17分
- 金山駅 or 鶴舞駅より市バス・高辻下車・・・約3分

## 第33回全国バズ学習研究大会の運営について

### 1 全体及び研究協議会の流れ（一部変更）

開会行事	10:00～10:15
基調提案	10:15～10:55
研究発表・協議 I	11:00～11:40
会場校施設見学	11:40～12:00
昼食	12:00～12:50
研究発表・協議 II-①	12:50～13:30
休憩	(10分)
研究発表・協議 II-②	13:40～14:20
休憩	(10分)
研究発表・協議 II-③	14:30～15:10
休憩	(5分)
講演	15:15～16:15
閉会行事	16:20～

研究発表・協議 <sup>(例)</sup>	
紹介等	3分
実践報告	17分
研究協議	15分
指導助言	5分

### 2 司会者の方へ

- (1) 助言者、提案者、記録者の紹介をお願いします。
- (2) 研究協議の進め方について
  - ・ 実践発表時間は、15～20分程度でお願いします。
  - ・ 研究協議では、必要に応じて助言者の方々にも発言をお願いしてください。
  - ・ 研究協議会場は小集団の隊形になっています。小集団を活用して協議を進めていただけると有り難いです。
  - ・ 短時間になりますが、最後に助言者からご指導をお願いします。
  - ・ 一報告について、全体で40分になるようにしてください。

### 3 記録者の方へ

- (1) 協議・助言記録用紙に、質疑・応答・ご指導等を記入してください。（実践内容は、記録していただかなくても結構です。）
- (2) なぐり書きで結構ですから、協議会終了後に事務局（田川）にお渡し下さい。

### 4 提案者の方へ

- (1) 補助資料は、協議会場の入り口の机の上においてください。

### 5 その他

- (1) 昼食場所は、2号館4Fの「カフェ」でおとりください。なお、弁当は「カフェ」入り口で引き替えます。
- (2) 会場校においては、本日「中学生の学校見学会」を実施しています。他教室に立ち入らないようお願いいたします。